

箱根ラリック美術館

「ラリック×ジュエリーデザインアワード2011 特別展示企画」

2011.8

ジュエリーの巨匠ルネ・ラリックと日本の新鋭ジュエリストとの美の響演、今年も開催

箱根ラリック美術館では、独創的で優れたジュエリーを発信する場として、社団法人日本ジュエリー協会(J J A)が毎年開催している「J J Aジュエリーデザインアワード」、今年の実賞作品33作品、75点を10月15日(土)より11月23日(水・祝)まで当館企画展示室にて展示いたします。大好評だった昨年に引き続き、今回は二度目の開催となります。ルネ・ラリックの芸術性あふれた空間の中で、現代のジュエリストの作品がラリックの作品と響演します。

ルネ・ラリックは、ガラス工芸の巨匠として知られていますが、当初はジュエリー作家として活躍しました。ダイヤモンドやルビーなどの貴石だけではなく半貴石やバロックパール、七宝などを用いて、斬新で詩的な着想で宝飾品をデザイン。モダン・ジュエリーの先駆者とも言われています。

受賞作品が展示される期間、それらに関連したラリック作品が登場。テーマ部門「パールジュエリー」にちなんで、ラリックの代表作ペンダント/ブローチ「冬景色」が展示されます。バロックパールを効果的に取り入れた作品の中央には、ガラスパネルに並木が浮世絵のように描かれています。そして、その風景を縁取る金のフレームには、日本原産のカラマツとも見てとれる植物が刻み込まれ、ほのかに日本の美が感じられる作品です。他にもラリックのジュエリー時代渾身の一作、ゴブレット「ケシ」など展示されます。

ジャポニズムの影響を受け、独自の感性やアイデアで宝飾を芸術の域まで高め、新しい時代を築いたルネ・ラリック。日本固有の美しい文化と伝統を背景に、未来を築きゆく日本の新鋭ジュエリスト。箱根ラリック美術館で、時代を超えた美のコラボレーションがお楽しみいただけます。

期 間 2011年10月15日(土)～11月23日(水・祝)

会 場 箱根ラリック美術館

出展作品 ルネ・ラリックの作品

ペンダント/ブローチ「冬景色」

ゴブレット「ケシ」 など

JJAジュエリーデザインアワード2011受賞作品

33作品、75点

主 催 社団法人日本ジュエリー協会

箱根ラリック美術館

昨年の受賞作品



日本ジュエリー大賞・経済産業大臣賞
第1部門 技術賞



厚生労働大臣賞



東京都知事賞
日本真珠振興会会長賞



日本ジュエリー協会会長賞



ルネ・ラリック作 ペンダント/ブローチ「冬景色」 1900年頃



ルネ・ラリック作 ゴブレット「ケシ」 1895年



LALIQUE MUSEUM, HAKONE

箱根ラリック美術館

紅葉穴場スポット！箱根ラリック美術館は10月下旬から見頃

2011.8

箱根・仙石原にある「箱根ラリック美術館」の庭園は、例年10月下旬から11月中旬まで紅葉が見頃を迎えます。

昨年より美術館の庭園、ショップ、レストランのみ利用の場合は、入館料なく入場できるようになり、気軽に庭園内を楽しめるようになりました。

ラリックが愛し、多くの作品にモチーフとして取り入れた“自然”。この自然あふれた約4,000坪の広大な敷地には、高さ20メートル以上もあるケヤキやイチョウ、モミジなどの広葉樹の大木が多数あり、春夏は新緑、そして秋は鮮やかな紅葉を見ることができます。

併設のカフェレストラン「L Y S」から眺める洋芝（ベントグリーン）の鮮やかな緑と、真っ赤に染まったモミジのコントラストは必見です。秋晴れの日には、レストランテラス席で自然の風を感じながら、ランチやスイーツを満喫できます。

「箱根ラリック美術館」で秋の紅葉を存分にお楽しみいただけます。

敷地内の紅葉写真を
いろいろ取り揃えています。



庭園の紅葉



レストランテラス席からの眺め

足をのばして「長安寺」など
仙石原の名所も散策

美術館から徒歩圏内で、箱根・仙石原の秋の名所を散策することができます。美術館から徒歩約5分の「長安寺」は箱根有数の紅葉スポットの1つ。境内には個性豊かな「五百羅漢」が点在し、艶やかな紅葉との風景を楽しむことができます。また「箱根湿生花園」では、リンドウやダイヤモンドソウなど、秋ならではの植物に出会えます。神奈川県景勝50選のひとつである、仙石原の「ススキの原」では、黄金色の絨毯を敷きつめたような大自然の光景を満喫。

美術館の紅葉だけでなく近隣スポットでも、深まる秋を感じることができます。



仙石原の「ススキの原」



長安寺の紅葉



長安寺の五百羅漢



LALIQUE MUSEUM, HAKONE



施設概要

施設名称	箱根ラリック美術館 (LALIQUE MUSEUM, HAKONE)
所在地	〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原186番1 TEL : 0460-84-2255 FAX : 0460-84-2271 URL : www.lalique-museum.com
開館日	2005年3月19日 (土)
営業時間	午前9時～午後5時 (入館は午後4時半まで)
営業日	年中無休 (展示替のため臨時休館あり)
美術館入館料	大人 1,500円 高校生、大学生、シニア (65歳以上) 1,300円 小学生、中学生 800円 ※2010年4月29日(木・祝)より、レストラン、ショップ、庭園の入場は無料になりました
施設内容	敷地総面積 13,004.50㎡ 美術館棟 2,601.30㎡ ミュージアム・ゲート 70.78㎡ 特別展示 オリент急行サロンカー カフェレストラン・LYS 1,083.45㎡ 店内100席 テラス100席 ショップ・パッサージュ 827.93㎡ 庭園 (池、小川、蝶の森)
専用駐車場	第一駐車場 (100台) 1日300円 第二駐車場 (100台) 無料
アクセス	電車・バスをご利用の場合 ■箱根登山鉄道「箱根湯本駅」より、箱根登山バス「湖尻・桃源台」行きにて約30分 「仙石案内所前」下車すぐ ■小田急箱根高速バス「新宿駅」より約120分「箱根仙石案内所」下車すぐ ■箱根施設めぐりバス「箱根ラリック美術館」下車すぐ ■小田急箱根高速バス羽田線「羽田空港」より「横浜駅東口バスターミナル (そごう横浜店)」 「御殿場駅」経由約150～165分 「箱根仙石案内所」下車すぐ 車をご利用の場合 ■東名御殿場I.C.より乙女峠経由、仙石原まで約20分
設計・施工	鹿島建設株式会社、株式会社丹青社
事業主	旗保全株式会社
本社所在地	東京都中央区銀座4丁目4番5号
代表者	代表取締役 旗 功泰

本件及び取材等に関するお問い合わせ先 箱根ラリック美術館 P R 担当:株式会社小田急エージェンシー tel :03-3344-5988
貴誌(紙)・貴番組にて掲載いただく際の読者からのお問い合わせ先 箱根ラリック美術館 tel :0460-84-2255



LALIQUE MUSEUM, HAKONE